

# 2016年3月期 第2四半期決算説明資料

2015年10月30日

田淵電機株式会社(証券コード:6624)

Global Power-Solution Company



# 2016年3月期 第2四半期 業績の概要

## 2016年3月期 第2四半期 業績・取り組みのポイント

- 国内太陽光発電用パワーコンディショナ市場はFIT改正の影響から市場縮小傾向ながら、市場における当社のシェアは維持
- 北米市場は当初スケジュールより若干の遅れ、下期に本格化する見通し
- 技術シナジー、欧州進出等の足がかりとして2件のM&Aを実行

# 連結業績概要

上期の進捗は売上高約20億円の未達に終わるも  
 利益ベースでは当初予想に対し微増で進捗

単位：百万円

	2015年3月期 2Q累計	2016年3月期 2Q累計		差異	率
		当初予想	実績		
売上高	25,830	23,500	21,336	▲2,163	▲9.2%
営業利益	5,817	3,500	3,614	+114	+3.3%
経常利益	5,866	3,400	3,622	+222	+6.5%
親会社株主に 帰属する当期 純利益	3,704	2,200	2,478	+278	+12.7%

# 連結セグメント別業績概要

単位：百万円

	2015年3月期 2Q累計		2016年3月期 2Q累計		前年度比増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
電源機器	21,124	5,326	16,996	3,559	▲4,127	▲1,767
変成器	4,706	586	4,339	444	▲366	▲141
調整額	-	▲95	-	▲389	-	▲294
連結計	25,830	5,817	21,336	3,614	▲4,494	▲2,203

# 連結セグメント別売上高概要

## 電源機器事業

前年同期比 **▲19.5%**

- 国内太陽光発電用パワーコンディショナは一定のシェアを確保したものの、前年同期比では減少
- ゲーム機器用アダプタの売上が好調に推移

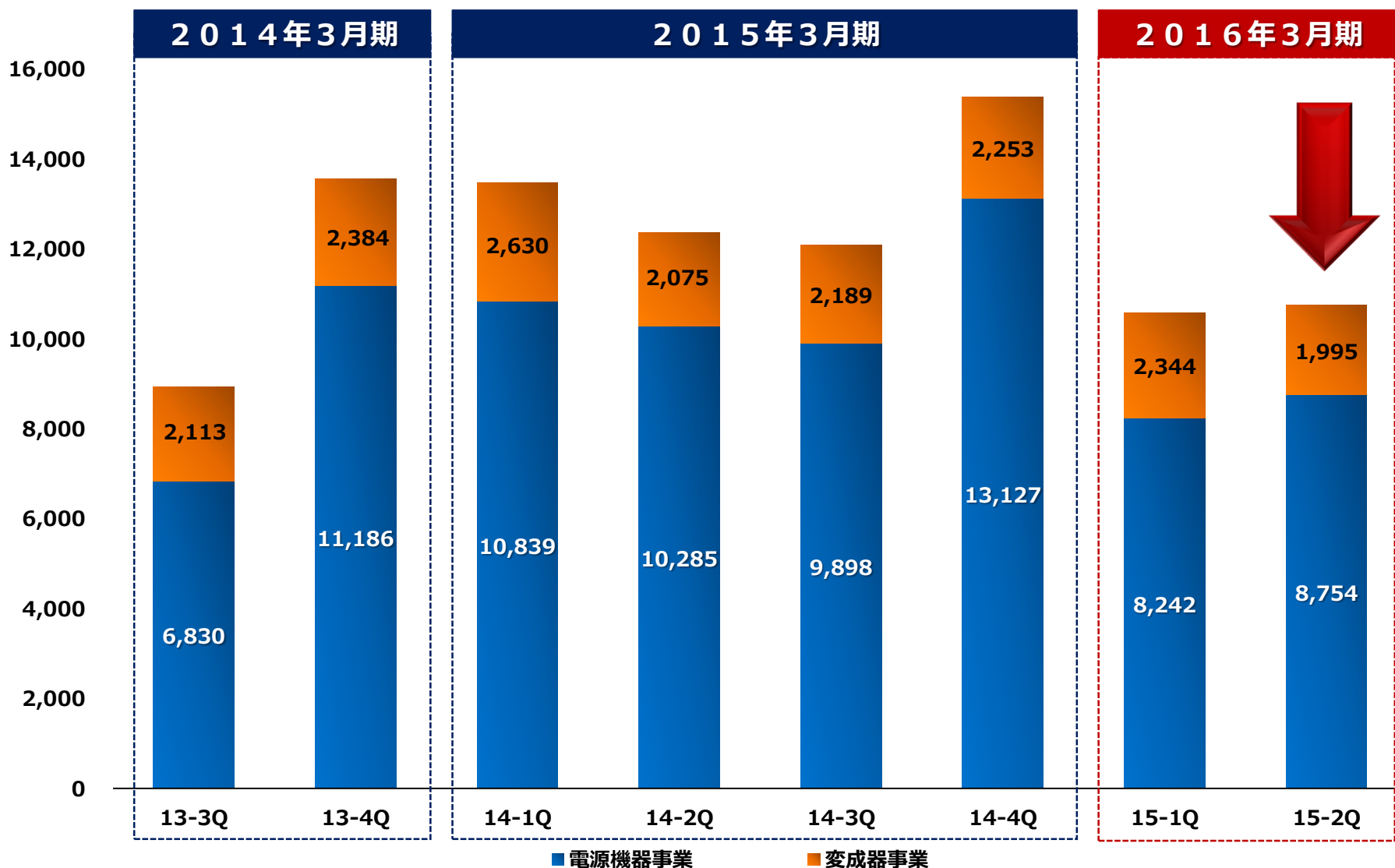
## 変成器事業

前年同期比 **▲7.8%**

- 中国大手エアコンメーカーの生産調整が続き、エアコン用リアクタが苦戦

# 連結セグメント別売上高四半期推移

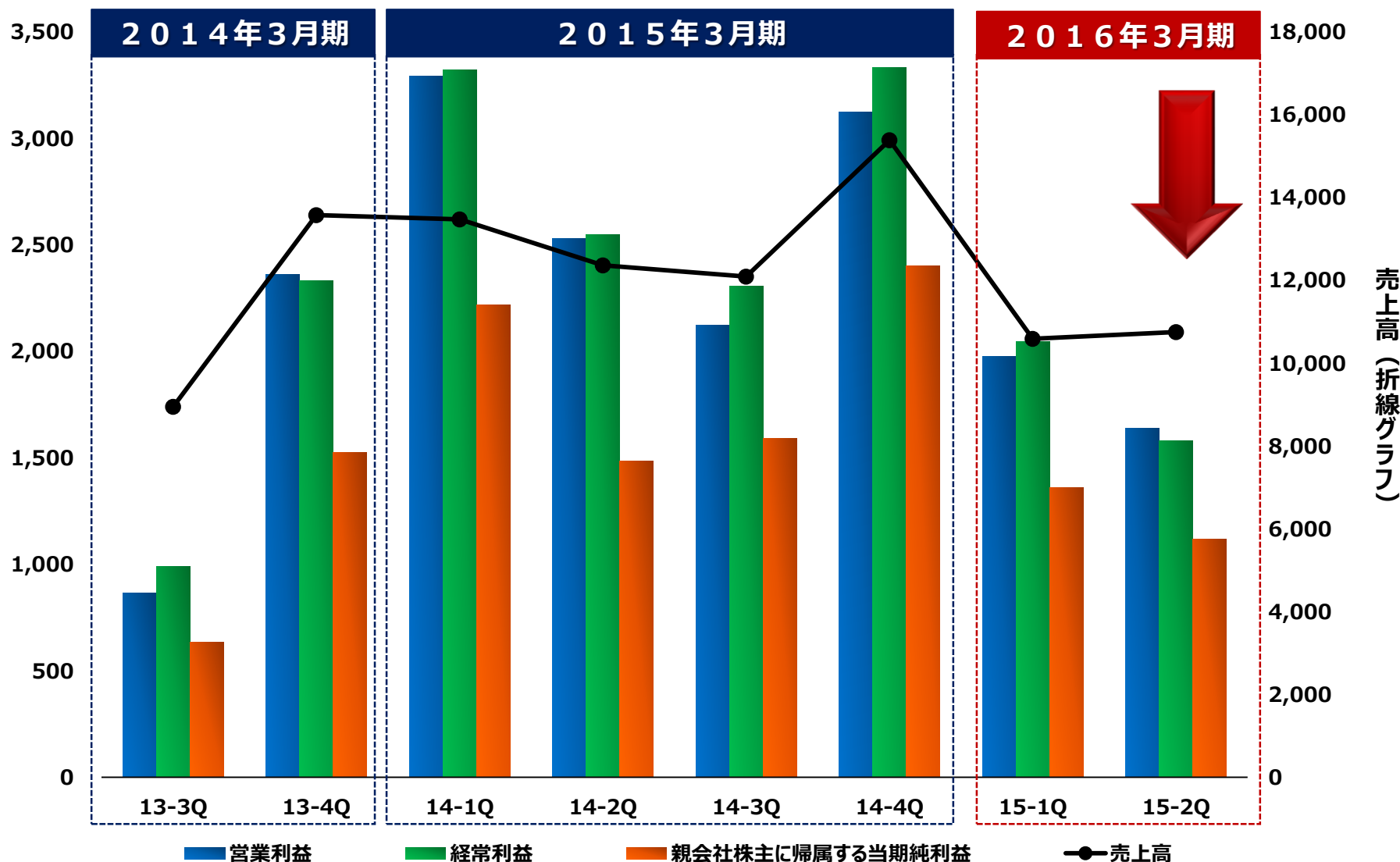
単位：百万円



# 連結業績四半期推移

単位：百万円

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益（棒グラフ）

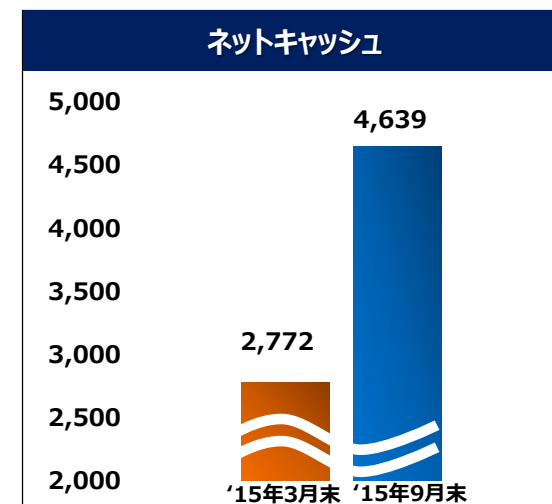
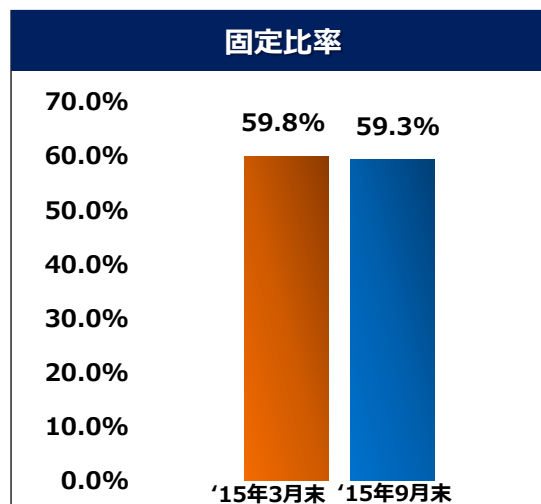
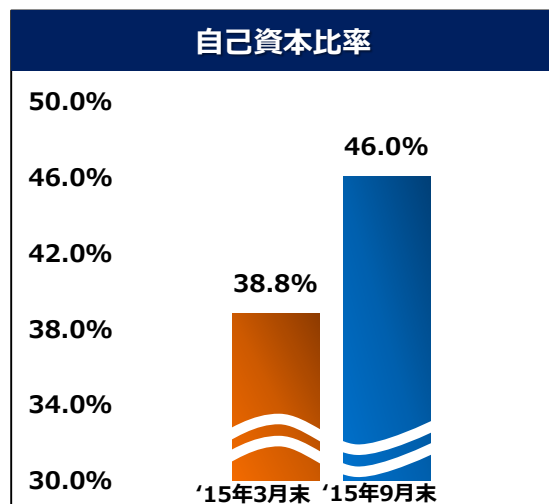




# 連結貸借対照表概要

単位：百万円

'15年3月末		'15年9月末		'15年3月末		'15年9月末	
現預金	6,868	8,089	仕入債務	8,085	7,837		
売上債権	15,408	8,830	短期有利子負債	2,090	1,947		
棚卸資産	5,229	7,395	その他（流動）	7,594	3,973		
その他（流動）	1,527	1,423	長期有利子負債	2,006	1,502		
固定資産合計	8,765	9,659	その他（固定）	3,365	3,847		
繰延資産	2	1	純資産	14,661	16,292		
資産計	37,802	35,401	負債・純資産計	37,802	35,401		



# 今後の取り組みと見通し

# 今期業績について

## 通期業績下方修正（売上高・営業利益・経常利益・純利益）

- 期初予想において国内太陽光発電市場の縮小は織り込んでいたものの、予想を超える市場後退により、売上減少を予想
- 国内太陽光発電用パワーコンディショナ売上の減少に伴い、利益の減少を予想

# 採るべきアクション

## 集中と選択、成長市場への積極的な投資

- 今後、国内市場は従来のラインアップ拡充に加え、EIBS（アイビス：蓄電ハイブリッドパワコン）を基幹製品として徹底的な市場開拓を実施していく
- 北米市場展開を全社をあげて更に加速
- 技術リソースの強化・販売網の確保については自前主義に拘らずスピードを上げていく
- 買収・アライアンス企業との早期シナジー効果創出

# 戦略投資の加速

## 買収・アライアンスの実行



**Marschner GmbH & Co. KG**（バーデン=ヴュルテンベルグ州、ドイツ）

- 2015年10月 90%持分取得・連結子会社化
- 産業機器用トランスメーカー
- 欧州産業機器・自動車・医療機器の中心地である南西ドイツに位置し厚い顧客基盤をもつ



**テクノ電気工業株式会社**（神奈川県）

- 2015年10月 100%株式取得・完全子会社化
- 産業機器用トランス・電磁石メーカー
- 研究開発機器や大型産業機器、医療機器等用途への特殊技術製品に実績



**Growing Energy Labs, Inc.**（カリフォルニア州、アメリカ）

- 2015年9月 ビジネスアライアンス開始
- エネルギーマネジメントに係る制御ソフトウェアの開発
- マイクログリッド領域におけるエネルギー最適化推進の有力企業

# 投資のねらいと今後の展開①

## Marschner GmbH & Co. KG (M&A)

### ➤ 欧州産業機器・輸送機・医療機器における中核基盤の獲得

中期経営計画「MBP20」における重点事業分野のうち、「産業機器」「ヘルスケア・医療機器」「輸送機器」において、欧州市場の攻略なくしては深耕は難しく、体制の強化が必要



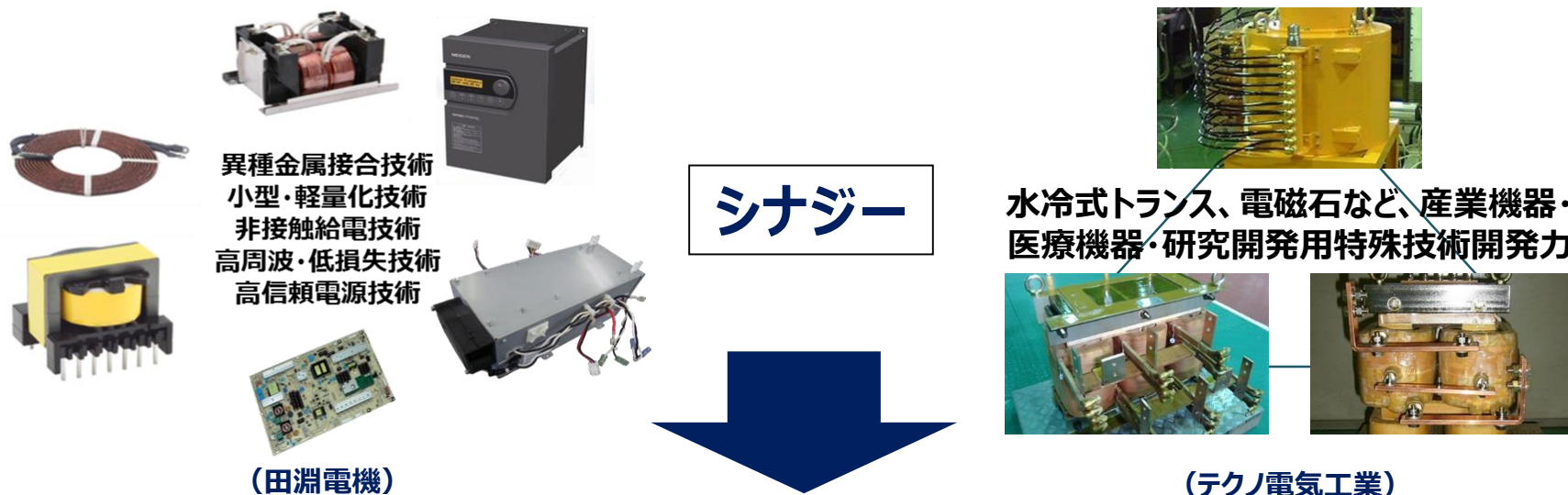
欧州市場展開の橋頭堡として、歴史・顧客基盤・立地によるポテンシャルを最大化していく



# 投資のねらいと今後の展開②

## テクノ電気工業株式会社 (M&A)

### ➤ 電磁誘導特殊技術の取込みによる技術シナジーの創出



中期経営計画重要事業分野である「産業機器」「ヘルスケア・医療機器」におけるテクノ電気工業の強固な実績・技術に、当社との技術の融合による共同開発、量産技術によるコストダウンや海外拠点販売網を活かした顧客開拓により、シナジーを具現化する

## 投資のねらいと今後の展開③

### Growing Energy Labs, Inc. (ビジネスアライアンス)

#### ➤ エネルギーマネジメントシステムとしてのEIBSの徹底強化

ユーザーインターフェイスの最適化やマルチユーティリティプランに合わせたコストの最適化を図ることにより、エネルギーシステム全体の経済効果を実現するソフトウェアを開発する



現在米国は Commercial&Industry の領域が市場プロフィットゾーンであるが、今後はマイクログリッド等の領域で大きな成長が見込まれ、キーデバイスとして仕上げていく



**EIBS北米仕様**



# 生産・研究開発拠点の増強

## ASEAN拠点の強化



### タイ国田淵電機 新工場完成

生産ラインの配置改善や新機器投入により生産性向上を図り、9月より本格的な製品出荷をスタート

主に国内住宅用向けおよび北米向け太陽光発電用パワーコンディショナの供給拠点とし、徹底的な原価低減と品質向上を推進



### ベトナム田淵電機 工場増床・技術棟新設

工場増設とともに、製品開発に向けた技術棟を新設し、2016年1月完成予定

ベトナム国内や中国・華南地域への高周波トランス供給体制の増強により、新領域・新市場への進出加速とともに、研究開発力の現地化をさらに推進

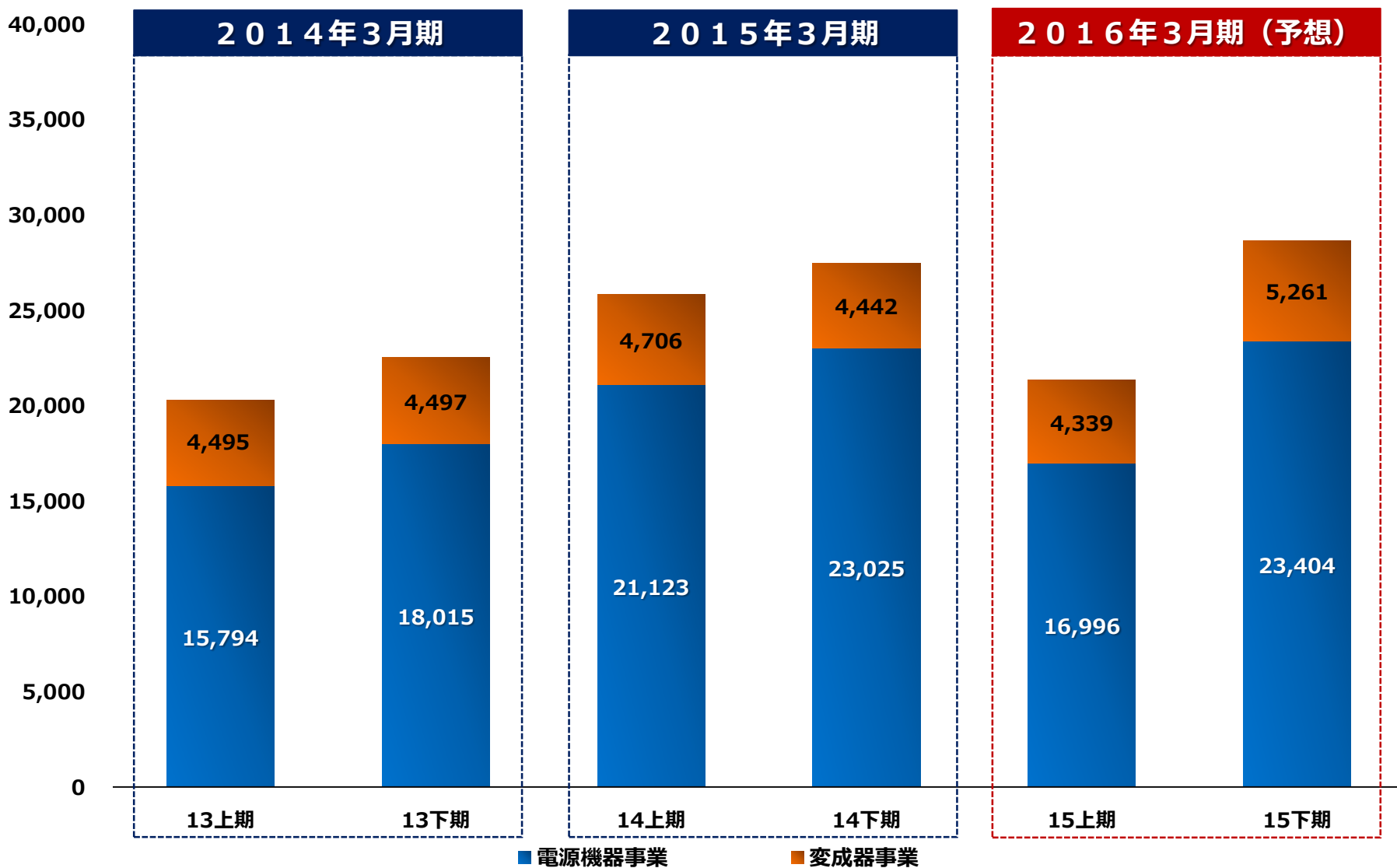
## <予想> 連結業績

単位：百万円

	2015年 3月期		2016年3月期	
		上期実績	当初予想	通期予想
売上高	53,299	21,336	55,000	50,000
営業利益	11,061	3,614	8,500	7,500
営業利益率	20.8%	16.9%	15.5%	15.0%
経常利益	11,506	3,622	8,300	7,500
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,695	2,478	5,500	5,000
1株あたり配当	年間計 13円 (中間5円 期末8円*) *記念配当3円を含む	中間 8円	年間計 16円 (中間8円 期末8円)	年間計 16円 (中間8円 期末8円)

※予想の前提となる下期為替レート：120円/USD

# <予想> 連結セグメント別売上高推移



# TABUCHI ELECTRIC

**当資料に記載されている、当社又はグループに関する見通し、方針、戦略等は、現時点での入手可能な情報に基づき、合理的と判断した前提のもと予測したものです。実際の業績は今後起こりうる様々な要因によって異なることがあるということをご理解ください。**